

優秀発表賞応募講演 第1会場：大講義室

(講演 10分, 討論 5分)

10月21日(土) 9:00-10:00

繁殖・生殖工学

座長：山内伸彦(九大院農)

E1-01 9:00-9:15

黒毛和種における OPU 由来体内成熟卵子を用いた効率的な体外胚生産系の検討

○江頭潤将^{1,2}・曾我康吏¹・山口博之¹・和田康彦^{2,3}・山中賢一^{2,3} (1佐賀県畜産試験場・2鹿児島大院農・3佐賀大農)

E1-02 9:15-9:30

ブタ卵体外成熟時の透明帯構成糖タンパク質における硫酸化阻害と多精子受精抑制効果との関係

○上原みなみ・佐渡山佑希・建本秀樹(琉大農)

管理・行動

座長：高山耕二(鹿大農)

E1-03 9:30-9:45

乳牛の分娩時時刻と分娩確率との関連性

○北井成美・南野知也¹・本川和幸¹・佐々木羊介² (宮崎大農・¹本川牧場・²宮崎大 TT 推進機構)

E1-04 9:45-10:00

黒毛和種繁殖雌牛における受胎率と飼養管理の関連性

○紀野瑛里奈・上松瑞穂¹・佐々木羊介² (宮崎大農・¹NOSAI みやざき・²宮崎大 TT 推進機構)

一般講演 1日目 第1会場：大講義室

(講演 10分, 討論 2分)

10月21日(土) 10:20-11:32

家畜生理・形態

座長：高橋秀之(九大院農)

G1-01 10:20-10:32

牛の心臓奇形における心室中隔欠損症の形態学的解析

○池 大克・今井 早希¹・樫村 敦¹・森友 靖生¹(東海大学大学院農学研究科・¹東海大学農)

G1-02 10:32-10:44

生検皮下脂肪材料を用いた黒毛和種去勢肥育牛の枝肉脂肪酸組成の推定

○本多昭幸・辻村和也¹・橋元大介²・岩永安史・片岡研一(長崎農技セ畜産・¹長崎環境セ・²長崎畜産課)

座長：森友靖生(東海大農)

G1-03 10:44-10:56

黒毛和種牛育成期におけるアルギニン給与が増体と血漿中成長因子および栄養素代謝成分に及ぼす影響

○朝比奈亨¹・中吉晃佑¹・衛藤哲次¹・塩塚雄二¹・藤野亮一¹・池田裕美³・岡田徹²・後藤貴文^{3,4}・古瀬充宏³・高橋秀之¹(¹九大農附属高原農業実験実習場・²あすかアニマルヘルス(株)・³九大院農・⁴鹿大農)

管理・行動

G1-04 10:56-11:08

通り抜けを学習したシカに有効な電気柵の設置方法は？

○園田 正・中村南美子・富永 輝¹・石井大介¹・柳田大輝¹・飯盛 葵¹・松元里志¹・片平清美¹・稲留陽尉²・塩谷克典²・赤井克己³・大島一郎・高山耕二・中西良孝(鹿大農・¹鹿大農場・²鹿児島県環境技術協会・³タイガー株式会社)

繁殖・生殖工学

座長：山中賢一（佐大農）

G1-05 11:08-11:20

南九州の養豚生産農場における繁殖母豚の分娩率と暑熱ストレスとの関連性
○藤江まどか・中武真吾¹・川畑忠祐²・佐々木羊介³（宮崎大農，¹JA 宮崎経済連，²JA 鹿児島県経済連，³宮崎大 TT 推進機構）

G1-06 11:20-11:32

種卵の長期保管が孵化率に及ぼす影響
道下殊代¹・○桃井唯・片山美弥²・山下裕昭（熊本県農業研究センター畜産研究所・¹農林水産省畜産部畜産企画課・²阿蘇広域本部）

一般講演 1日目 第2会場：第3講義室

(講演 10分, 討論 2分)

10月21日(土) 10:20-11:32

草地

座長：岡本智伸（東海大農）

G2-01 10:20-10:32

ロータリ耕したバヒアグラス草地におけるイタリアンライグラスの追播効果
○深川 聡・二宮京平（長崎農技セ畜産）

G2-02 10:32-10:44

平成28年熊本地震による阿蘇地域の牧野被害状況の把握について
北浦日出世¹・○藤原和史・鶴田克之・坂本利弘²・岩崎亘典²・石塚直樹²（熊本県農業研究センター草地畜産研究所・¹熊本県大阪事務所・²農研機構農業環境変動研究センター）

座長：深川 聡（長崎農技セ畜産）

G2-03 10:44-10:56

阿蘇地域の人工草地におけるニホンノウサギ (*Lepus brachyurus*) の出現状況
○岡本智伸・吉川 亮・大谷 理・今村宇志・檜村 敦・プラダン ラジブ・伊藤 秀一・森友靖生（東海大農）

動物遺伝・育種

座長：下桐 猛（鹿大農）

G2-04 10:56-11:08

乳酸菌入り資材や腐植酸抽出液を利用して飼育したブロイラーにおける空腸,回腸,ファブリキウス嚢の遺伝子発現
○梅田雅・上田真里・岩永咲良・西山由紀・石川千洋¹・小林元太・和田康彦（佐賀大学農・¹(株)クリエイト）

G2-05 11:08-11:20

ハンディタイプ 3D スキャナを用いた子牛外貌測定手法の検討

○赤星勇光・宮崎理子・福田かれん・児玉洋輔¹・川上香子¹・石田孝史・徳永忠昭（宮崎大農・¹宮崎大院農）

G2-06 11:20-11:32

3D 画像情報による三元交雑種（LWD）肥育豚の体重推定に関する研究

○脇坂匠美・西岡幸嗣・川上香子¹・児玉洋輔¹・石田孝史・徳永忠昭（宮崎大農・¹宮崎大院農）

一般講演 2日目 第1会場：大講義室

(講演 10分, 討論 2分)

10月22日(日) 9:00-11:12

栄養・飼料

座長：田中正仁（九沖農研セ）

G1-07 9:00-9:12

牛の第一胃の発達に伴う形態や機能を考えた育成法の検討

○守田 智・宮木隆明・加治屋豊・猪野敬一郎（熊本農大）

G1-08 9:12-9:24

飼料の制限給与が黒毛和種去勢肥育牛の飼料摂取量，発育および枝肉成績に及ぼす影響

○前田友香^{1,2}・西村慶子¹・寺田文典³・楡引史郎^{2,4}（¹宮崎畜試・²筑波大院・³東北大院農・⁴農研機構畜産研究部門）

座長：守田 智（熊本農大）

G1-09 9:24-9:36

トウモロコシサイレージの配合水準が異なる発酵 TMR の発酵品質と消化性

○細田謙次・大森英之¹・神谷 充（農研機構九州沖縄農業研究センター・¹畜産研究部門）

G1-10 9:36-9:48

黒毛和種肥育牛への肥育中後期における粉碎玄米給与

○狩又亮治・横尾直樹・加茂辰生（佐賀県畜産試験場）

座長：川島知之（宮大農）

G1-11 9:48-10:00

泌乳牛への木材クラフトパルプを混合した発酵 TMR の給与が胃液 pH，ルーメン液性状および乳生産に及ぼす影響

○西村慶子・黒須一博¹・水口人史²・佐藤 繁²・寺田文典³・楡引史郎⁴（宮

崎畜試・¹日本製紙(株)・²岩大・³東北大院農・⁴農研機構)

G1-12 10:00-10:12

圧片トウモロコシ代替のパルプ飼料給与が泌乳成績に及ぼす影響

○田中正仁・神谷裕子¹・澤戸利衣・野中最子²・寺田文典³・黒須一博⁴ (九州農研・¹畜産部門那須・²畜産部門つくば・³東北大学・⁴日本製紙)

座長：脇屋裕一郎 (佐賀畜試)

G1-13 10:12-10:24

飼料自給率 100% で生産された豚肉の嗜好性官能評価

○西 礼華・西村慶子¹・布施泰史²・温谷茂樹³ (宮崎畜試川南支場・¹宮崎畜試・²宮崎工業技セ・³宮崎県畜産協会)

G1-14 10:24-10:36

椿油粕添加により誘発された代償性成長による肥育豚の飼養成績及び肉質について

○坂本果穂・高橋俊浩・川島知之 (宮崎大農)

座長：伊村嘉美 (琉大農)

G1-15 10:36-10:48

牧草ダイズ混合サイレージが三元交雑種 (LWD) 去勢肥育豚の発育様相および産肉形質に及ぼす影響

○西岡幸嗣・脇坂匠美・川上香子¹・児玉洋輔¹・石垣元気・石田孝史・徳永忠昭 (宮崎大農・¹宮崎大院農)

G1-16 10:48-11:00

地域飼料資源を利用した飼料の低蛋白化が肥育後期豚の窒素排せつ量、枝肉成績および肉質に及ぼす影響 (第2報)

○脇屋裕一郎・本山左和子・宮島恒晴 (佐賀畜試)

座長：西村慶子 (宮崎畜試)

G1-17 11:00-11:12

肥育豚への低タンパク質飼料およびビートパルプ配合飼料の給与が窒素排泄
量に及ぼす効果

○高山政洋・北島 優¹・深川 聡・本多昭幸（長崎農技セ畜産・¹長崎県農業
大学校）

一般講演 2日目 第2会場：第3講義室

(講演 10分, 討論 2分)

10月22日(日) 9:00-10:36

畜産物利用

座長：家入誠二(宮大農)

G2-07 9:00-9:12

ドライエイジングに伴う牛肉の脂質酸化度の変化

○吉廣勇佑・仲西友紀・河原聡・小林太一¹・野上幸平²・川崎舞子³・武永健治郎³(宮大院農・¹宮大産学連携セ・²(株)野上食品・³(株)フジキン)

G2-08 9:12-9:24

みやざき地頭鶏とブロイラーの成分特性の比較

○村橋太樹・仲西友紀・河原聡・山崎有美¹・高橋克嘉²・山田和史²・原田晋平³・堀之内正次郎³・中山広美³・紺家久資⁴・安藤忠弘⁴(宮大院農・¹宮大地域資源・²宮崎食品開発セ・³宮崎畜試川南・⁴みやざき地頭鶏事業協)

衛生

G2-09 9:24-9:36

豚舎内における化学・物理的ネズミ駆除の併用効果と検証

○西山 倫・深川 聡・嶋澤光一(長崎農技セ畜産)

栽培

座長：桂 真昭(九沖農研セ)

G2-10 9:36-9:48

高糖分高消化性飼料用稲「中国飼220号」の収穫時期別栽培特性・飼料価値の検討

○手島信貴・下川 環・馬場武志(福岡県農林業総合試験場)

G2-11 9:48-10:00

西南暖地における夏季飼料作物 4 草種の乾物収量に及ぼす播種時期の影響

○大浦昭寛・深川 聡・二宮京平（長崎農技セ畜産）

座長：後藤貴文（鹿大農）

G2-12 10:00-10:12

Regional yielding stability of spring-maize among 3 areas in southern Kyushu

（春播きトウモロコシの南九州 3 地点における収量安定性）

○Li Bo Kun¹・Yasuyuki Ishii²・Sachiko Idota²・Manabu Tobisa²・Mitsuhiro・Niimi²・
Keiko Nishimura（¹Graduate School of Agriculture, University of Miyazaki (UM),
²Faculty of Agriculture, UM, ³Miyazaki Livestock Experiment Station）

座長：手島信貴（福岡農林試）

G2-13 10:12-10:24

不耕起栽培を利用した省力的な暖地型 2 年 5 作体系による飼料増産技術の開発

○西岡謙二・馬木康隆・福井弘之（徳島県立農林水産総合技術支援センター畜産
研究課）

G2-14 10:24-10:36

いもち病抵抗性イタリアンライグラス品種をエンバク夏播き栽培で活用する

混播栽培技術の確立 1. 播種時期とエンバク播種量の検討

○桂真昭・荒川明・上床修弘・高井智之（農研機構九州沖縄農業研究センター）